



## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年5月15日

上場会社名 ウルトラファブリックス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4235 URL <https://www.ultrafabricshd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 昇  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 河辺 尊 TEL 042-644-6515  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有（当社ホームページ）  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	5,621	34.2	1,152	294.7	1,035	274.7	685	316.7	685	316.7	559	△19.5
2022年12月期第1四半期	4,188	41.3	292	36.4	276	15.2	165	48.4	165	48.4	695	30.3

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第1四半期	40	62	39	26
2022年12月期第1四半期	8	68	8	47

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	34,562		13,265		13,265		38.4	
2022年12月期	34,861		13,224		13,224		37.9	

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年12月期	—	—	—	62.00	62.00	—
2023年12月期	—	—	—	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	31.00	31.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「（参考）種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2023年12月期（予想）については、株式分割後の配当金の額を記載しております。

### 3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	10,500	17.3	1,750	40.6	1,500	19.6	1,000	11.0	1,000	11.0	55	00
通期	21,100	7.7	3,500	9.5	3,000	4.7	2,100	2.4	2,100	2.4	115	00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期1Q	16,827,200株	2022年12月期	16,827,200株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	1,344,758株	2022年12月期	1,344,714株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期1Q	15,482,458株	2022年12月期1Q	14,893,302株

（注）当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考）種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	—	—	68.00	68.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	68.00	68.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、サプライチェーンの混乱が概ね収束に向かい、原油価格などの商品価格は落ち着きを取り戻したものの、世界的な金融引き締めにもかかわらず物価指標は高止まりを続け、円安基調も継続しています。米国は住宅投資の減少、設備投資の減速を堅調な個人消費がカバーして底堅く推移しましたが、今後は利上げの影響が本格化することに加え、金融不安が新たな世界経済の逆風となるリスクもあって、景気後退の見方が強まっています。

このような状況下、堅調な自動車向けと伸長した航空機向けが牽引した結果、第1四半期は前年同四半期比で増収となりました。原材料費と燃料費の増加はあったものの、想定より円安で推移したこと、販売数量の増加、販売価格の一部改訂に加えて、物流費やクレーム対応費用の減少があり、利益面においては前年同四半期を大幅に上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益56億21百万円（前年同四半期比34.2%増）、営業利益11億52百万円（前年同四半期比294.7%増）、税引前四半期利益10億35百万円（前年同四半期比274.7%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益685百万円（前年同四半期比316.7%増）となりました。

用途別の売上収益の概況は、次のとおりであります。

#### ①家具用

ヘルスケア向け等では、納期が改善されたことによる需要家の在庫調整とインフレ抑制政策によるマクロ経済的要因の影響を受けました。一方でコントラクト家具向けと販売店向けは若干の伸びを見せました。円安の効果もあって、家具向け全体の売上は前年同四半期を上回りました。

この結果、家具用の売上収益は12億83百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。

#### ②自動車用

シート用素材は、主要顧客である自動車メーカーからの需要に支えられ堅調に推移しました。他方、シフトブーツ向け等の内装材では在庫調整の影響から販売は減速しました。自動車向け全体の販売は前年同四半期を上回りました。

この結果、自動車用の売上収益は23億56百万円（前年同四半期比46.2%増）となりました。

#### ③航空機用

民間航空機向けは、昨年先送りされた更新計画が順調に進行し飛躍的な伸びとなり、ビジネスジェット向けも堅調でした。その結果、在庫調整や景気の不透明感といったネガティブな要因を払拭し、航空機向け全体の売上は前年同四半期比で大幅な増加となりました。

この結果、航空機用の売上収益は6億69百万円（前年同四半期比114.4%増）となりました。

#### ④その他

その他事業分野には、RV・アパレル・船舶・トラック用などが含まれます。在庫調整と景気減速の影響を受けてRV向けは低調だったものの、新たな排ガス規制の導入により新型車の需要が拡大したトラック向けは好調でした。当社製品の競争力が引き続き評価された船舶向けも堅調でした。全体としては前年同四半期を上回りました。

この結果、その他売上収益は13億13百万円（前年同四半期比26.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は345億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億99百万円減少いたしました。これは主に、営業債権及びその他の債権が増加したこと、新工場建設開始により有形固定資産が増加したものの、配当金及び法人所得税の支払により現金及び現金同等物が減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は212億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億40百万円減少いたしました。これは主に、運転資金としての有利子負債の増加及び新工場建設開始による未払金が増加したものの、設備投資等による有利子負債の返済及び賞与支給等による減少があったことによるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は132億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ41百万円増加いたしました。これは主に剰余金の配当があったものの、四半期利益の計上によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ8億77百万円減少し31億97百万円となりました。これは主に税引前四半期利益の計上、減価償却費及び償却費の計上があったものの、営業債権及びその他の債権の増加、法人所得税の支払、長期借入金の返済及び配当金の支払があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月14日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,074	3,197
営業債権及びその他の債権	2,819	3,262
その他の金融資産	445	310
棚卸資産	4,453	4,236
その他の流動資産	518	542
流動資産合計	12,309	11,547
非流動資産		
有形固定資産	4,596	5,193
使用権資産	998	953
のれん	9,486	9,546
無形資産	6,894	6,787
その他の金融資産	331	330
繰延税金資産	232	193
その他の非流動資産	14	13
非流動資産合計	22,552	23,015
資産合計	34,861	34,562

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
有利子負債	8,333	8,467
リース負債	185	183
営業債務及びその他の債務	1,869	2,450
その他の金融負債	—	63
未払法人所得税等	676	258
引当金	436	215
その他の流動負債	441	438
流動負債合計	11,940	12,073
非流動負債		
有利子負債	7,969	7,515
リース負債	840	797
退職給付に係る負債	208	204
引当金	18	18
繰延税金負債	552	556
その他の非流動負債	112	134
非流動負債合計	9,698	9,224
負債合計	21,638	21,297
資本		
資本金	2,265	2,265
資本剰余金	2,672	2,721
利益剰余金	9,374	9,494
自己株式	△1,982	△1,982
その他の資本の構成要素	894	767
親会社の所有者に帰属する持分合計	13,224	13,265
資本合計	13,224	13,265
負債及び資本合計	34,861	34,562



(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上収益	4,188	5,621
売上原価	△2,344	△2,809
売上総利益	1,844	2,811
販売費及び一般管理費	△1,552	△1,662
その他の収益	1	3
その他の費用	△1	△1
営業利益	292	1,152
金融収益	174	100
金融費用	△189	△217
税引前四半期利益	276	1,035
法人所得税費用	△112	△349
四半期利益	165	685
四半期利益の帰属 親会社の所有者 四半期利益	165 165	685 685
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	8.68	40.62
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	8.47	39.26

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期利益	165	685
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資		
本性金融商品	—	—
確定給付制度の再測定	—	—
項目合計	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	179	△79
在外営業活動体の換算差額	351	△48
項目合計	530	△127
その他の包括利益合計	530	△127
四半期包括利益	695	559
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	695	559
四半期包括利益	695	559

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	資本合計
2022年1月1日残高	2,189	2,552	7,560	△182	△39	12,079	12,079
四半期利益	—	—	165	—	—	165	165
その他の包括利益	—	—	—	—	530	530	530
四半期包括利益合計	—	—	165	—	530	695	695
剰余金の配当	—	—	△264	—	—	△264	△264
株式に基づく報酬取引	—	51	—	—	—	51	51
所有者との取引額等合計	—	51	△264	—	—	△213	△213
2022年3月31日残高	2,189	2,603	7,460	△182	491	12,561	12,561

当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	資本合計
2023年1月1日残高	2,265	2,672	9,374	△1,982	894	13,224	13,224
四半期利益	—	—	685	—	—	685	685
その他の包括利益	—	—	—	—	△127	△127	△127
四半期包括利益合計	—	—	685	—	△127	559	559
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	△0
剰余金の配当	—	—	△566	—	—	△566	△566
株式に基づく報酬取引	—	48	—	—	—	48	48
所有者との取引額等合計	—	48	△566	△0	—	△518	△518
2023年3月31日残高	2,265	2,721	9,494	△1,982	767	13,265	13,265

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	276	1,035
減価償却費及び償却費	358	383
金融収益	△174	△100
金融費用	189	217
固定資産除売却損益 (△は益)	0	△1
棚卸資産の増減額	△289	240
営業債権及びその他の債権の増減額	△24	△423
営業債務及びその他の債務の増減額	135	△121
その他	△5	△223
小計	465	1,007
利息の受取額	0	0
利息の支払額	△72	△133
法人所得税の支払額	△356	△665
営業活動によるキャッシュ・フロー	36	210
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△406	△86
無形資産の取得による支出	△16	△18
その他	261	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△160	△101
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	—	132
短期借入れによる収入	1,378	—
短期借入金の返済による支出	△924	—
長期借入金の返済による支出	△239	△500
配当金の支払額	△264	△566
リース負債の返済による支出	△44	△49
その他	△6	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98	△983
現金及び現金同等物に係る換算差額	60	△3
現金及び現金同等物の増減額	△163	△877
現金及び現金同等物の期首残高	3,520	4,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,357	3,197

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は2023年2月14日開催の取締役会において、以下のとおり株式分割を行うことについて決議し、2023年4月1日に実施いたしました。

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2023年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

② 分割により増加する株式数

	計	うち普通株式	うちA種優先株式
①株式分割前の発行済株式総数 (うち、自己株式)	10,263,600株 (1,255,379株)	8,413,600株 (672,379株)	1,850,000株 (583,000株)
②今回の分割により増加する株式数 (うち、自己株式)	8,413,600株 (672,379株)	8,413,600株 (672,379株)	—
③株式分割後の発行済株式総数 (うち、自己株式)	18,677,200株 (1,927,758株)	16,827,200株 (1,344,758株)	1,850,000株 (583,000株)
④株式分割後の発行可能株式総数	40,000,000株	40,000,000株	1,850,000株

株式分割前の発行済株式総数	：	10,263,600株
今回の分割により増加する株式数	：	8,413,600株
株式分割後の発行済株式総数	：	18,677,200株
株式分割後の発行可能株式総数	：	40,000,000株

③ 分割の日程

基準日公告日	：	2023年3月16日
基準日	：	2023年3月31日
効力発生日	：	2023年4月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、該当箇所に記載しております。